

平成17年7月5日

カイト化学工業(株)の事業再編について

住友化学株式会社  
住友商事プラスチック株式会社  
株式会社メイワパックス

住友化学株式会社（以下、「住友化学」という）および住友商事プラスチック株式会社（以下、「住商プラ」という）は、フィルム加工会社であるカイト化学工業株式会社（以下、「カイト化学」という。資本金4.7億円、出資比率 住友化学57%、住商プラ43%）を運営してまいりましたが、厳しい事業環境のもとで同社事業の存続、発展を期すには、独立性の強い同社のラミネート事業と加工紙事業をそれぞれ個別に強化していくべきと考え、特に事業環境の厳しいラミネート事業については、専門メーカーの知見・技術力と販売力を得て事業の再生を図ることが望ましいと判断するに至りました。一方、関西大手ラミネートメーカーである株式会社メイワパックス（以下、「メイワパックス社」という）は、かねてより関東の生産拠点を確保し、より広域での事業展開を図りたいとの意向を持っており、ここに、3社の思いが合致し、メイワパックス社の主導の下で、3社が共同でラミネート事業を運営し、その強化・発展を図っていくこととした次第であります。

具体的には、先ず、カイト化学の加工紙事業を分離し、その後、ラミネート事業専門となったカイト化学の経営を移譲します。なお、新しいカイト化学への住友化学、住商プラの出資比率は10%として、本年10月を目途に新体制のもと事業を開始する予定です。

カイト化学は、このようにラミネート事業専門会社として、新しい経営体制のもとで再出発いたしますが、これまで同様、ユーザー、関係先各位のご要望に応え、さらには、メイワパックス社の先進的な技術、設備のもとで、より高度なニーズに対応できるよう努力していく所存でありますので、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願いする次第です。

なお、分離された加工紙事業の運営については、住友化学と住商プラにて、より望ましい事業運営のあり方について引き続き検討していくこととしております。

以上

本件に関するお問い合わせは

住友化学株式会社 IR・広報部	03-5543-5102
住友商事プラスチック株式会社 総務人事部	03-5166-9300
株式会社メイワパックス 総務部	0729-76-0911

《参考資料》

【カイト化学工業の概要】

- (1) 社名 カイト化学工業株式会社
- (2) 本社 東京都中央区日本橋小伝馬町 10 番 11 号
- (3) 社長 竹下 明
- (4) 資本金 4 7 0 百万円
- (5) 設立 1951 年 6 月
- (6) 事業内容 ラミネート包装資材および加工紙の製造／販売
- (7) ラミネート事業売上高 約 7 0 億円 (2005 年 3 月期)
- (8) 従業員 約 2 7 0 名 (2005 年 5 月時点)

【メイワパックスの概要】

- (1) 社名 株式会社メイワパックス
- (2) 本社 大阪府柏原市円明町 888-1
- (3) 社長 増田 恭敏
- (4) 資本金 3 5 0 百万円
- (5) 設立 1966 年 10 月
- (6) 事業内容 ラミネート包装資材の製造／販売
- (7) 売上高 約 1 5 5 億円 (2005 年 3 月期)
- (8) 従業員 約 4 9 0 名 (2005 年 5 月時点)